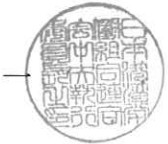
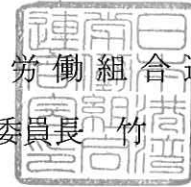


2020年4月7日

各 労組・労連・労協 闘争執行委員長 殿
(議長)

日本港湾労働組合連合会
中央闘争委員長 竹内



新型コロナウイルス感染拡大・防止に関する「不安・要望」等の意見集約について
〔産別縦指示〕

全国港湾は、2020年4月6日付（全国港湾19発第83号）「新型コロナウイルス感染拡大・防止に関する『不安・要望』等の意見集約について」指示を発信した。

については、日港労連として同様に下記要領にて取り込まれるよう本状を以て産別縦指示とする。

記

1. 各加盟組織で当該地域の地区港湾に加盟している組織については、別途添付の全国港湾指示について当該地域地区港湾と連携のうえ対応されたい。
2. 各加盟組織で当該地域の地区港湾に加盟していない組織については、別途添付の全国港湾指示に基づいて対応すると共に、全国港湾作成の意見集約用紙記入のうえファックス、或いは日港労連本部まで電話・メモ書き（ファックス）等、問わず連絡されたい。
3. 尚、不明な点等あれば本部まで連絡されたい。

以上

〔添付：全国港湾本指示・意見集約用紙〕

四役・中央執行委員
各 単組委員長
地区港湾議長(委員長)



新型コロナウイルス感染拡大・防止に関する「不安・要望」等の意見集約について

新型コロナウイルスの感染拡大の中で、政府は、4月7日にも「緊急事態宣言」を発すると
の報道が行われています。私たち港湾労働者の間でも、日常生活や仕事への不安が広がって
います。こうした中で、FAX70号(4/6付)にて報告した通り、新型コロナウイルスの拡大・
感染予防に関して、日港協や行政に対する申し入れを行ったところですが、より具体的に問題
提起していくことが重要と再認識しました。したがって、全国港湾として、より詳細な現場の
意見(不安・要望)を集約し、日港協や関係行政への具体的な対策に反映するよう取り組みたい
と考えます。

については、各単組・地区港湾は、下記の要領にて取り組むことを指示します。

記

1. 取り組み要領

- (1) 本指示が到着して以降、毎週水曜日(当面、4/8、4/15、4/22)に別紙の記入用紙に
必要事項と「現場の意見(不安・要望)」を記入し、全国港湾書記局に報告すること。
- (2) 意見は、単組・地区港湾でとりまとめたものでも、組合員から直接書記局に報告して
いただく形でも結構です。
- (3) 各単組・地区港湾は、別紙「意見集約用紙」を増刷りして、職場などに配布して、可
能な限り広く意見を募ってください。

2. 記入する際の注意事項

- (1) 意見は自由に書いていただいて結構です。
- (2) 集約したい中身は、次のようなものです。
 - ① 新型コロナウイルスの感染拡大によって現場にどのような影響がでているのか。
 - ② 通勤・仕事・退勤など日常生活で不安なことは何か
 - ③ どのような対策が必要か。
 - ④ その他、現場で見たこと、感じたこと
- (3) 問い合わせ＝全国港湾書記局(玉田・市川)

以 上

新型コロナウイルス感染拡大・感染予防に関する意見集約用紙

日 時()
港湾名()
組合・地区名()

1. 新型コロナウイルスの感染拡大が、日常生活や仕事に、どのように影響していますか？

*不安に思うことや何が起きているか、何が問題になっているかを自由に書いてください

例① マスクがないので船員から本船に上がるなど注意された

② 寄り場が「密閉空間」で濃厚接触とならないか不安だ

③ 貨物量の減少で、仕事が減り雇用への不安がある

<記入欄>

2. 新型コロナウイルスの感染拡大、感染予防でぜひやってほしい対策は何ですか？

*どんなことでも結構です。思いつくものを書いてください

例① 感染が疑われないかと考え、休暇が取りにくい。社内の雰囲気は是正して欲しい。

② 寄り場や送迎バスの消毒をして欲しい

③ 「緊急事態宣言」が出ても、港湾労働者の通勤・退勤の足の確保を

<記入欄>

3. その他、新型コロナウイルスの感染拡大に関して、自由に書いてください。

<記入欄>

4. 全国港湾として、行政等の申し入れを行うために、問い合わせすることがあります。そのために、よろしければ、連絡先の電話番号と氏名を記入して下さい。

氏名() 連絡先()